

## 地元産品の奨励及び地元企業の優先使用に関する決議

読谷村商工会は、村内企業の育成強化と雇用拡大を通して地域経済の活性化を促進することを目的に、村内産品の奨励及び村内企業の優先使用の取り組み運動を強力に推進している。

村内業者にとって、村で発注する公共事業の受注確保は、極めて重要である。また、地元産品の利用促進は、地域経済の活性化に大きく寄与するものである。

読谷村商工会では、会員企業の総力を結集し、生産技術及び品質の向上を図り、経営改善普及事業の推進と地域振興事業への支援に懸命に取り組んでいるところである。

よって、読谷村議会は、地産地消の促進、また雇用の創出と地域経済の活性化を図る立場からも、村内で使用する物品については、村内産品を優先に使用し、公共工事においても村内企業の育成と優先活用を図り、あわせて、村民一人ひとりに村内産品の奨励及び村内企業の優先活用についての意識の高揚を図ることをここに決議する。

令和4年10月21日

沖縄県読谷村議会

決議第 10 号

地元産品の奨励及び地元企業の優先使用に関する決議

上記の議案を会議規則第 14 条第 1 項及び第 3 項の規定により提出します。

令和 4 年 10 月 21 日提出

読谷村議会議長 伊 波 篤 殿

提出者 読谷村議会建設経済常任委員会

委員長 比 嘉 幸 雄

賛成者 副委員長 當 間 良 史

委員 與 那 覇 徳 雄

委員 神 谷 嘉 栄

委員 山 城 正 輝

委員 伊 佐 眞 武